

マギヤレルの マーケットメモ



デイビッド・マギヤレル
CFA, CPA

チーフ・インベストメント・オフィサー

2024年8月

Past performance is no guarantee of future results.

The S&P 500 Index is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance. The Russell 1000 Value Total Return Index measures the performance of those Russell 1000 companies with lower price-to-book ratios and lower forecasted growth values. The Russell 1000 Growth Total Return Index measures the performance of those Russell 1000 companies with higher price-to-book ratios and higher forecasted growth values.

Index data is for illustrative purposes only and not indicative of any actual investment. Indices are unmanaged and investors cannot invest directly in an index. Index returns do not reflect any fees, expenses, or sales charges. These returns were the result of certain market factors and events which may not be repeated in the future.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

情報提供のみを目的としています。投資家向けではありません。ここに掲載されている情報は、投資活動への招待、申し出、勧誘、推奨を意味するものではありません。

このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確且つ信頼できる情報とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。

アメリカの大統領選までまだ96日あるのに、すでにとつともないドラマが生まれています。次に何が起るか誰にも予測がつかないのです。多くの投資家は、大統領選の結果を戦術的に「予測」しようと試みています。

弊社は、候補者の政策や勝利予想に基づいてポートフォリオ構築するのは見当違いだと考えています。仮に正しい候補者が当選したとしても、ポートフォリオのポジションが間違っているか、他の懸念事項が現れる可能性があります。

歴史を振り返ると、大統領候補が決まった後の数ヶ月間のマーケットに何らかの指針を与えてくれませぬ。1980年以降、過去11回の大統領選後の6か月間は、いずれもバリュー株がグロース株を上回っています(図表1)。これは毎回同じです。どの政党がホワイトハウス、上院、下院を制したかにもかかわりませぬです。

S&Pとラッセル社の最も一般的なバリュー指数では、金融セクターが最も大きなウェイトを占めていることも興味深いです。S&P500指数がセクターのトラッキングを開始した1993年以来、大統領選挙後において8回のうち7回は金融セクターがS&P500指数をアウトパフォームしています(図表2)。これほど頻繁にアウトパフォームしたセクターはありません。さらに、金融セクターは、歴史的にまだ割安なバリュエーション水準にありながら、前四半期には上方修正が発表されています。

モメンタム・トレードが予想通り減速し、業績とバリュエーションが投資家にとってより意味を持つようになれば、今秋と選挙シーズンを迎えるにあたり、金融とバリューの両方をオーバーウェイトすることが賢明な投資方法であることを歴史が示唆しています。

次の大統領が誰になるかを見極めるよりも簡単な判断です！

図表1: 1980年以降の大統領選挙後のバリュー株とグロース株のパフォーマンス比較

選挙後の経過月数	バリュー株	グロース株	差分
1カ月	1.93%	0.53%	1.40%
2カ月	6.78%	4.72%	2.05%
3カ月	5.84%	3.52%	2.32%
4カ月	6.34%	1.82%	4.52%
5カ月	7.44%	1.81%	5.63%
6カ月	10.82%	5.76%	5.06%
平均値	6.52%	3.03%	3.50%

Source: Bloomberg. As of 28/6/2024.

図表2: 大統領任期4年の初年度の株価推移
S&P500指数およびセクター指数のトータルリターン

	1993	1997	2001	2005	2009	2013	2017	2021
ホワイトハウス	民主党	民主党	共和党	共和党	民主党	民主党	共和党	民主党
上院	民主党	共和党	民主党	共和党	民主党	民主党	共和党	民主党
下院	民主党	共和党	共和党	共和党	民主党	共和党	共和党	民主党
S&P500指数	10.00%	33.32%	-11.89%	4.91%	26.45%	32.37%	21.82%	28.68%
通信サービス	14.34%	41.25%	-12.24%	-5.63%	8.93%	11.47%	-1.25%	21.57%
一般消費財	14.64%	34.34%	2.78%	-6.36%	41.30%	43.08%	22.98%	24.43%
生活必需品	-3.87%	32.87%	-6.42%	3.58%	14.89%	26.14%	13.49%	18.63%
エネルギー	15.87%	25.21%	-10.39%	31.36%	13.78%	25.05%	-1.01%	54.35%
金融	10.59%	47.97%	-8.94%	6.47%	17.15%	35.59%	22.14%	34.87%
ヘルスケア	-8.19%	43.72%	-11.96%	6.46%	19.70%	41.46%	22.08%	26.13%
資本財	18.56%	26.97%	-5.74%	2.30%	20.93%	40.64%	21.01%	21.10%
情報技術	21.71%	28.56%	-25.87%	0.99%	61.72%	28.42%	38.81%	34.52%
素材	13.46%	8.41%	3.40%	4.39%	48.58%	25.60%	23.84%	27.28%
不動産	N/A	N/A	N/A	7.36%	20.79%	-1.53%	10.85%	46.14%
公益事業	13.64%	24.68%	-30.40%	16.83%	11.91%	13.21%	12.10%	17.67%

Source: Bloomberg and The Spokesman-Review. The 11 major S&P 500 Sector Indices are capitalization-weighted and comprised of S&P 500 constituents representing a specific sector.